

総務文教常任委員会

旧角館総合病院解体工事請負契約議案可決

11月定例会の総務文教常任委員会では、コミュニティセンター条例の一部改正や生保内財産区特別会計補正予算、令和6年度一般会計補正予算などが審査されました。又、最終日追加議案第128号、旧角館総合病院解体工事請負契約が可決され、いよいよ解体が始まります。(契約金額 7億9,475万円)

令和6年度 総務部・教育委員会関係の一般会計補正予算 主な内容

一般教育振興総務費	1,344万円	令和7年度に中学校教員が使用する教科書と指導書を購入する費用
中学校部活動指導員配置事業費	8万円	前年度冬季実績を踏まえ不足分の補正
市民会館舞台運営費	101万円	イベントの増加による補正
ふるさと交流事業費	△10万円	出張旅費(実績での減額)
生活路線代替バス運行費	58万円	上半期の予想を上回る実績の為、下半期不足分の補正

総務文教常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆一般教育振興総務費について

質問 教員用のデジタル書籍購入費とのことだがイメージとしてはどのようなものなのか。

答弁 前の教科書と大きく違うのは、教科書の中にQRコードが入っていてそれを読み取ると動画が流れたり、より詳しい説明が出てきたりして、紙媒体では見られないデータがたくさん入っている。

◆ふるさと交流事業費について

質問 実績での減額とのことだが、内容について詳しく伺う。

答弁 11月9日に東京角館会が開催され、市長のみの出席となり職員の出席がなかったため職員の旅費が減額となった。

◆仙北市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例制定について

(令和7年3月31日で閉校となる白岩小学校を4月1日から白岩コミュニティセンターとして設置し、白岩地域住民をはじめ広く市民及び市内外のコミュニティ活動の拠点施設として利活用するための改正である)

質問 施設の清掃と管理については地域の方が対応するのか、市が対応するのか。

答弁 維持管理については角館市民センターと地域の方々と両方で行うと想定している。夜間の鍵の開閉は白岩地域の方が対応し、平日は角館市民センターの職員が随時確認し清掃等を対応する。



■1階をコミュニティセンター、2階をインターナショナルスクールで活用予定の白岩小学校

報告事項(まちづくり課) 秋田内陸縦貫鉄道の鉄道事業再構築実施計画について

令和6年11月29日付で秋田県知事、北秋田市長、仙北市長、秋田内陸縦貫鉄道(株)代表取締役社長の4者連名で鉄道事業再構築実施計画認定申請書を国土交通省東北整備局長へ提出。令和7年1月計画の認定予定・2月～3月協定締結(4者)・令和7年4月1日から鉄道事業再構築計画が開始される。これは令和17年3月31日までの10年間の事業である

(門脇 晃幸 記)

市民福祉常任委員会

後期高齢者医療短期人間ドッグ助成費・安心子育て応援事業費 利用者増加により増額補正

11月定例会の市民福祉常任委員会では、令和6年度一般会計補正予算、仙北市国民年金保険特別会計補正予算、仙北市介護保険特別会計補正予算、仙北市病院事業会計補正予算等について審査されました。

令和6年度 市民福祉部関係の一般会計補正予算 主な内容

障害者自立支援給付費	5,852万円	介護職員の処遇改善による増額分と障がいをお持ちの方のサービス費用の増額分
後期高齢者医療短期人間ドッグ助成費	10万円	助成対象者が当初見込みより増加したため増額
児童館及び児童遊園地施設維持管理費	50万円	武蔵野児童館へのエアコン設置費用
医療的ケア児保育支援事業費	165万円	(福)はなさき仙北への支援費
生活保護費	3,271万円	生活保護受給者の医療費増額分
安心子育て応援事業費	30万円	産後ケアの利用者が当初見込みより増加したため増額

市民福祉常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆障害者自立支援給付費について

質問 増額補正の金額が大きいですが、今年度は何か特別な要因があったのか。

答弁 当初予算作成後に介護職員の処遇改善により加算点数が上がったこと、サービスを利用している障がい者の方が、年度途中で障がいのランクが大幅に上がり、毎月の費用も増額になったことが要因である。

◆後期高齢者医療短期人間ドッグ助成費について

質問 当初予算で利用者を50人と想定し、実績から利用者が上回る見込みであり5人分の追加補正とのことだが、健康に直結する事業であり、もっと余裕を持った補正額にするべきではないか。

答弁 もっと利用者数を多く見込むべきかと考えたが、過去の利用者数で一番多かったのが、令和4年度の51人であったことから、55人を想定し補正予算を計上した。

◆医療的ケア児保育支援事業費について

質問 (福)はなさき仙北への支援不足分との説明であったが、支援が不足した理由を伺う。

答弁 支援内容の主なもの保育士、看護師等の人件費と消耗品である。当初予算で見込んでいた医療的ケア児保育支援に携わる職員数と、実際に4月になってから配置された職員数に差異があり、人件費に不足が生じたことによる補正である。

◆生活保護費について

質問 増額補正の金額が大きいですが、生活保護者が増えたのか、それとも生活保護者の医療費が増えたのか。

答弁 生活保護世帯数は年々減少しており、10月末現在で255世帯である。今まで生活保護を受けていない方が入院され、医療費が支払えないという状況から生活保護に至るケースもある。生活保護受給者は健康保険証が無いので、10割負担になってしまい、生活保護の医療費として市が負担する。今回の補正額は、ほぼ医療費であり、生活保護世帯数が減少しているから、医療費も減少するという状況にはない。

令和6年度 仙北市介護保険特別会計補正予算の質疑から

◆にしき園の一般会計からの繰入金減額について

質問 にしき園の入所率等はどのようになっているのか。今回の補正では、一般会計からの繰入金が減額となっているが大丈夫なのか。

答弁 11月末現在の入所率は94.75%となっている。繰入金減額の主な要因は介護報酬の改定に伴う増額である。8月から住居費の金額が全国一律で上がったことで、全体のサービス収入が増えたことが大きい。

(小田島 広仁 記)

産業建設常任委員会

目標金額を上回る寄付をいただいたリトリート推進事業

11月定例会の産業建設常任委員会では、仙北市駐車場条例の一部改正、仙北市旧石黒（恵）家条例の一部改正、令和6年度仙北市温泉事業会計補正予算（第1号）、令和6年度仙北市水道事業会計補正予算（第3号）、令和6年度仙北市下水道事業会計補正予算（第1号）及び令和6年度仙北市一般会計補正予算（第9号）などが審査されました。

令和6年度 観光文化スポーツ部・農林商工部・建設部関係の一般会計補正予算 主な内容

夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金	118万円	補助対象者1人増による不足分の計上
花葉館施設整備事業費	113万円	業務用食器洗浄機購入に伴う工事費からの予算振替
農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金（令和6年大雨）水産	107万円	大雨災害による事業者への事業継続に係る補助金
リトリート推進事業費	96万円	リトリート推進モニターツアー事業に係る補助金増額分
農業用施設災害復旧事業費	215万円	大雨災害による事業者への事業継続に係る補助金

産業建設常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆花葉館施設整備費について

質問 当初予算に組み込めなかった理由は。

答弁 7月下旬頃、花葉館から食器洗浄機に不具合が発生し、早期に改修しなければ営業に支障をきたすとの連絡があり予算振替で対応した。

◆リトリート推進事業費について

質問 具体的な受け入れの拡充内容と、この事業がもたらす効果は。

答弁 拡充としては、滞在費・農泊体験のほか、機材の借り上げ料等の経費や、創作活動後の完成披露に係る経費となる。効果については、市外アーティストの方々が滞在し、SNS等での発信の効果を期待しており、関係人口にも大きな期待が見込める。

◆仙北市駐車場条例の一部を改正する条例制定について

質問 料金改定は関係する外部団体との調整が必要ではなかったか、また、借上料に変更はないのか。

答弁 市営の駐車場であり、少しでも歳入を増やしたいことから内部調整とした。借上料については、今年度固定資産税の見直しによる相応分は上乘せしたが、基本的な金額の変更は生じていない。

◆仙北市旧石黒（恵）家条例の一部を改正する条例制定について

質問 喫煙や飲食禁止の注意看板をなぜ外したのか。また、飲食禁止であれば事業に影響がないか。

答弁 喫煙に関しては、伝建地区の路上喫煙禁止関係の条例がある。飲食は条例上は禁止していないが、単なる飲食の利用は許可していない。

質問 休館日を増やすとのことだが、周知の時間は十分か。

答弁 4月からの施行であり、2月定例会では周知期間が短いため、本定例会でお願いするものである。



■来年度から休館日が増える旧石黒（恵）家

（武藤 義彦 記）